



活動レポート No.333

何度でもチャンスのある社会を

今月の提言 日本未来を見据えて

防大卒業式

3月26日、防衛大学校卒業式に出席しました。ロシアによるウクライナ侵攻からすでに一年が経過しました。そんななか任官拒否をする卒業生は昨年より減り、46名でした。今後400名が曹長となって幹部候補生学校へと進みます。防衛大学校では今年から、民間企業に就職する卒業生も一緒に式に出ています。前向きな変化だと受け止めるべきでしょう。浜田防衛大臣が卒業生に贈った言葉は「自衛隊以外の道に進む皆さんもこの地で学んだことを誇りに思って次の進路で活躍をして欲しい」でした。素晴らしい祝辞でしょう。

減少した防大受験生

去年より任官拒否をする学生数が減ったことは喜ばしいことです。但し、気になったこともあります。それは、今年の防衛大学校入試の受験生数が10,000人となり、去年より1,000名、1割近くも減ってしまったことです。ロシアによるウクライナ侵攻で世界の安全保障の環境は激変しました。おそらく極東における安全保障環境が変わるという予測が受験生数に影響したのだと思われます。

安全保障環境の変化

安全保障の環境が変化することにより、我国の防衛費もGDP比2%と現在の倍額になることも決まりました。もっとも、防衛費の半分弱は糧食費など人件費です。しかし自衛隊の定員を大幅に増やす訳ではありません。装備の近代

化と不足する弾薬と部品の調達費に増額分は充てられます。新たな装備を運用する上でも、定員を増やし、新たな部隊を新設することも最終的には必要となるでしょうが、「民間の景気が良いと任官しない学生が増える」のが通説ならば、そこは悩ましい現実が待っているのかもしれませんが。

官民の人材確保競争で、所得を増やそう！

今から20年後には1学年の人口が110万人から80万人に激減します。そんな時代でも防衛省・自衛隊で必要な人員を確保できるように、今から処遇の面に対応をしてゆく必要があります。自衛隊員の給与やその他の処遇を改善することで、結果として広い意味での人材確保の競争が広がり、民間における賃金の上昇にもつながると信じています。官民で

人材確保競争が起きれば経済は強くなります。今回の防衛費増額をそうした観点でとらえ、拡充につなげて行くべきでしょう。



浅尾 慶一郎

誰にでも何度でもチャンスのある社会を。

あさお慶一郎のプロフィール

昭和39年2月11日生まれ
栄光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト
米スタンフォード大学
経営大学院 (MBA) 修了
玉川大学 講師

平成10年 参議院議員選挙初当選
平成16年 参議院議員選挙当選 (2期目)
平成21年 衆議院議員選挙初当選
平成24年 衆議院議員選挙当選 (2期目)
平成26年 衆議院議員選挙当選 (3期目)
令和4年 参議院議員選挙当選 (3期目)

浅尾慶一郎
事務所

Website
asao.net



鎌倉事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡ビル5階
TEL.0467-47-5682 FAX.0467-47-5626
info@asao.net

Facebook
facebook.com/
keiichiroASAO



Twitter
twitter.com/
asao_keiichiro



YouTube
youtube.com/
user/
asaokeiichiro



クローズアップかながわ

大井町

神奈川県南西部
面積：14.38 km²
人口：17,256人
(2023年2月末日現在)



神奈川県には1村、13町があります。その中の大井町から『鳥獣被害』の現状と、その対策に尽力される猟友会の方々をご紹介します。

近年ニュースでも目にする『鳥獣』による農作物の被害額は全国で約155億円、神奈川県は約1億4千万円（令和3年）です。収穫間近の農作物が鳥獣に食い荒らされることでの営農意欲減退も深刻です。猟友会の会員数の減少が課題

となる中『大井町猟友会』は、活発に活動をされています。今回は『大井町猟友会』の高橋和久さんと、地元狩猟グループ親方 斉藤勝次郎さんに被害の状況、狩猟の様子、さらにジビエ料理のことをお聞きしました。

あさお：大井町の『鳥獣被害』は具体的にどういったものですか？

高橋さん：土壌が豊かな大井町では美味しい落花生、カボチャ、サツマイモなどが採れます。イノシシやシカはこれを食害する他、農地の踏み荒らしや畦畔の破壊をします。

あさお：実際の『猟』はどのように行うのですか？

高橋さん：大井町猟友会員をはじめ、県内外の参加者も合わせ約20名から30名のメンバーで週末に活動しています。当日は親方が早朝から山に入り『獣の通り道』を予測し、その日の作戦を立てます。朝から日が暮れる前まで『人』、『自然』、『獣』の命がけの真剣勝負が繰り広げられます。仕留めた獲物の血抜き・解体処理も経験豊富な先輩から直接若い人が学べる機会となっています。

あさお：『大井町猟友会』は活動が盛んだと聞いています。

高橋さん：親方の狩猟歴63年の経験と技に惹かれて集まっ

てきた会員が多い。親方の技術と情熱は次世代に伝えていかなければなりません。

斉藤さん：矢先（銃を向けた先）には特に厳しく言います。人や狩猟犬に何かあっては取り返しがつきません。猟場は崖もあり、常に危険と隣り合わせです。直近の狩猟期間中はシカ51頭、イノシシ25頭を捕獲しました。

あさお：足柄上郡5町で取り組んだ『あしがらジビエ工房』（松田町内）が2023年度内に本格稼働されます。期待することは？

高橋さん：自家消費か、埋設処理していた野生の肉を飲食店などへ販売できるようになります。私たちの収入源になれば良いですね。捕獲した命を無駄にせず活かすことができます。野生の肉に馴染みがない人が多いと思いますが適切に料理すれば美味しい。それに鉄分を多く含む栄養価も高い食材です。

あさお：オススメの『ジビエ』料理はなんでしょう？

高橋さん：カレーやシチューなどの煮込み料理は喜ばれます。イノシシの『しゃぶしゃぶ』、これは絶品です。

あさお：ありがとうございました。『猟友会』の活動が農産物と農業従事者を守り、私たちの『食卓を守る』ことにつながると実感しました。次の狩猟期間にはイノシシの『しゃぶしゃぶ』をいただきたいです。

高橋さんの「大井町の農産物三選」



みかん

やっぱり足柄上郡はみかん！
温暖な気候の大井町で育った
みかんは甘酸っぱい。



さつまいも

その食感と甘さに惹かれて、
町外から求めるファンも多いそう。



米

炊き上がりは白くつやつや
と輝く。『キヌヒカリ』は
さっぱりとした口当たり。

あさお慶一郎をご支援ください

特別賛助会員 募集・ ポスター掲示

「あさお慶一郎君を応援する会」では浅尾慶一郎の政治活動を支援する一助として「特別賛助会員」(5,000円/年)*の募集を行っております。ご入会された方には、鎌倉市在住の女性

アーティストがデザインを手掛けた、今年の干支である卯(うさぎ)の「オリジナルピンバッジ」をお送りさせていただきます。

※後援会組織「あさお会」は無料、年会費はありません。



自民党員になって 総理を選ぼう!

入党資格

1. わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
2. 満18歳以上で日本国籍を有する方
3. 他の政党の党籍を持たない方

※ご入党いただける方は、下記にご記入いただき、浅尾事務所までご連絡願います。「入党申込書」をお送りさせていただきます。

自民党員募集中!!

◎「入党申込書」に氏名、住所、電話番号などを記入し、党費を添えて、最寄りの支部にお持ちください。

◎党費：一般党員 年額4,000円
家族党員 年額2,000円
特別党員 年額20,000円以上

◎お申込みには、紹介党員が必要です。お知り合いに党員がいない場合、浅尾慶一郎事務所にご相談ください。

◎家族党員として入党するには、同一世帯に同一姓の一般党員1名が必要です。

お申し込み記入欄

お申し込みは FAX. 0467-47-5626 か asao.net のご意見・お問合せフォームへ

お申込みをされる項目に✓をしてください	フリガナ	電話番号
<input type="checkbox"/> 特別賛助会員	お名前	E-mail
<input type="checkbox"/> ポスターの掲示希望 *自宅の壁・フェンス等に掲示可能な方はお知らせください	〒	—
<input type="checkbox"/> 自民党入党希望	ご住所	

各種入会・詳細に関しましては、「浅尾慶一郎事務所」ホームページ「<https://asao.net/>」又は TEL. 0467-47-5682 までご連絡ください。